

旭川市立緑新小学校【あかるく かしく たくましく】

学校だより

緑新

〒078-8314 旭川市神楽岡4条5丁目 電話 65-0735



87日間の2学期が終了しました

旭川市立緑新小学校
校長 佐藤 聖士

保護者・地域の皆様のご理解とご支援をもって、本日、87日間の2学期を終了することができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

<2学期を振り返って>

「2020東京五輪・パラリンピック」無観客開催から始まった夏休み。日本代表の活躍に感動する一方、国内外で変異株による感染が拡大しました。2学期がスタートしてほどなく、1ヶ月に渡る緊急事態宣言が発令。学校では、運動会や修学旅行、校外学習等を延期し、事態の沈静化を願いながら感染予防と拡大防止に努めました。9月末に緊急事態宣言が解除となり、10月に運動会を実施。以降、修学旅行、11月には学習発表会と、大切な行事を実施することができました。ご不自由をおかけしましたが、保護者の皆様にご観覧いただけたことは大変有難いことでした。

<思いやりの轍(わだち)>

12月も半ばを過ぎいよいよ根雪になりました。登校時パトロールでは、降雪量が多い朝は歩道の確保が難しいことがわかりました。しかし、下校時には通学路上のあちこちに、踏み跡や除雪された通路ができていました。除雪は大変ですし、降り始めの湿雪は腕や腰に堪えます。児童が帰るころに刻まれた「思いやりの轍」は、本校が地域から支えられ見守られていることを改めて実感した場面でした。先月、参加させていただいた「神楽・緑が丘・西神楽地区除雪連絡協議会」では、児童の安全確保の観点から、通学路上の交差点付近の排雪についても特段のご提言がありました。様々な場面で地域の皆様のご高配をいただいておりますことに、改めて感謝申し上げます。

<新しい年に向けて～有意義で安全な冬休みに>

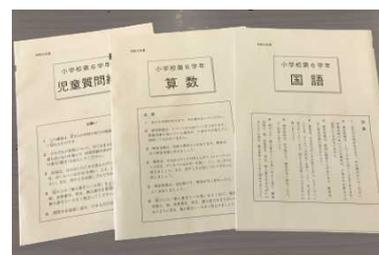
新しい時代を拓いていく子どもたちは、みんなの未来のために、誰も歩いていない道を進んでいくこともあるでしょう。それは陰しく困難な道のりです。しかし、「故郷～緑新」を思い出すとき、自分の周りには、日々、思いやりの轍があったことに気付くことができるよう伝えてまいります。そして、歩を進めながら振り返ると、自らの足跡が誰かの希望の轍になっていることで自身の効力感を高め、自律する心と態度を発揮して、持続可能な共生社会の創り手として活躍することを願ってやみません。

20日間の冬休みですが、十分に休養し、ご家庭でふれあいを深める時間にしていただければと思います。子どもたちには、おうちの手伝いや読書を勧めました。北海道の冬の伝統やスポーツにもふれられることをご期待申し上げます。

令和4年は寅年(壬寅～みずのえ・とら～)です。一回り前の昭和37年は、高度経済成長期にあって、東京の人口が世界の都市で初めて1,000万人を突破した年でした。

新しい年が、明るく良い年になりますように。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「全国学力・学習状況調査」の結果について



5月27日に行われた、全国学力・学習状況調査（6年生）の結果について、その概要と改善策をまとめましたのでお知らせいたします。

緑新小の結果としては、国語、算数ともに十分な学力の定着が確認できました。

今後とも、家庭・地域と連携を図りながら、一層の学力向上に向けて指導・改善を図っていきます。

1 国語科に関する結果の概要と改善策

成果	<ul style="list-style-type: none"> ○目的に応じて、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えたり、目的や意図に応じて、資料を使って話したりすること。 ○思考に関わる語句の使い方を整理して話や文章の中で使ったり文の中における主語と述語の関係を捉えたりすること。
課題	<ul style="list-style-type: none"> △目的に応じ、文章と図表を結び付けて必要な情報を見付けること。 △目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。 △目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ◇今後とも国語科において、「読み取る」「話す」「聞く」そして「書く」などの言語活動の指導の充実を図るとともに、目的や意図に応じて理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように表現する力の育成をあらゆる教科・領域で横断的に取り組んでいきます。 ◇文章全体の内容を正確に把握した上で、元の文章の構成や表現をそのまま生かしたり、自分の言葉を用いたりして、文章の内容を短くまとめることを指導していきます。

2 算数科に関する結果の概要と改善策

成果	<ul style="list-style-type: none"> ○条件に合う時刻を求めたり、速さと道のりを基に、時間を求める式に表したりすること。 ○示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断すること。 ○棒グラフから数量を読み取ること。
課題	<ul style="list-style-type: none"> △図形の構成要素や性質を基に、立体図形と式とを関連付け、表現すること。 △分数の加法や小数の加法について、数の相対的な大きさを用いて、整数の加法に直して処理すること。 △複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述すること。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> □今後とも算数科において基礎・基本の定着に課題の見られる児童については、少人数指導や習熟度別指導など、個に応じた指導の充実を図っていきます。 □等積変形をしたり図形を組み合わせたたりして平行四辺形・三角形・台形・ひし形等の面積を求める際には、底辺や高さに着目して、どのように変化したのかを言葉や数式で表すことができるように指導していきます。

3 児童質問紙に関する傾向と改善策

傾向と改善策	<ul style="list-style-type: none"> ○「自分には、よいところがあると思う」に対する肯定的な答えは、本校は85.5%で（昨年度の本校は91.6%）、全国は76.9%でした。 ○「地域や社会をよくするために、何をすべきか考えることがありますか」に対する肯定的な答えは、本校は52.7%（昨年度の本校は79.4%）、全国は52.6%でした。 □コロナ禍で、地域や社会との関わりや自尊感情がやや希薄になっていることが一因ではないかと考えられます。今後とも、学校が家庭や地域と連携した指導の充実を図り、児童の可能性や自尊感情を伸ばす教育活動を実践していきます。
--------	---



こだま

PTA文化・広報部では、昨年度に引き続き、学校だより「緑新」のスペースを頂き、広報「こだま」として、PTA活動の様子を皆様にお伝えしていくこととしました。ご覧頂き、PTA活動へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

「特色あるPTA活動の紹介」について

前回のこだまでもご紹介しましたが、北海道PTA連合会ホームページに掲載された、緑新小PTA活動の紹介動画はご覧になりましたか？ご覧になっていない方にも分かりやすいように、概要をまとめましたので、ぜひご一読ください。

<発表内容>

- ① 開校10周年記念事業で設置した時計塔が不調になり、今年6月には旭川市のイメージキャラクターの「あさっぴー」と「ゆっきりん」の絵柄を入れてリニューアルした。
- ② コロナ以前は、本部・事務局でPTA親子レクの開催、文化・広報部で給食調理会の企画、6学年部は「お化け屋敷」を作ってお楽しみ会など活発にPTA活動を行っていた。
- ③ (コロナ以前)本部・専門部役員の選考は平成28年度から前年度のうちに人選を済ませるようにした。そのため令和元年度の日曜参観・PTA総会には10割近い保護者が参加した。
- ④ PTA活動の裾野を広げたり教育活動の支援をしたりすることをねらいとして、PTAサポーター制度を令和元年からスタートした。
- ⑤ もともとグラウンドが狭い上に以前から運動会の観覧席の区切りをしていなかったことで改善要望が多かったため、本部役員が測量士をされている保護者の協力も得て、グラウンドの測量や杭打ち、設計図作成をした。
- ⑥ 旭川南高・旭川工業・緑が丘中・緑が丘小・西御料地小・緑新小で組織された「6P連」(緑が丘地区小・中・高等学校6校PTA連絡協議会)があり「丘の上音楽祭」や研修会などを開催してきた。
- ⑦ 地域・家庭・学校が連携して児童の健全育成のための「緑新っ子を育てる会」を組織して、交通安全指導、親子理科実験教室、地域作品展、学校ボランティアなどの活動を行ってきた。今年は規約を改正し、PTA本部役員OBやプラタナス商店会長も運営委員会に加えて、より地域との結びつきを強化し、将来的には商店会で子どもたちが地域学習をしたり、PTA行事で商店会から講師を招いてお料理教室などの体験活動をしたりすることを想定している。
- ⑧ 現在はコロナ禍でPTA活動は大幅に変更しているが“かわいい緑新っ子たちの笑顔のために力を合わせて活動しています”。



(文責：文化・広報部 浅利, 有澤)

1・2月の主な行事予定

1月の生活目標：健康な生活をしよう



冬季休業 12月25日(土)～1月13日(木)

12月29日(水)～1月3日(月) 学校閉庁日

1月14日(金) 3学期始業式, 街頭指導

17日(月) 諸費納入日

20日(木) クラブ

27日(木) 委員会

2月 1日(火) 参観日(1・3・5年生)

2日(水) 参観日(2・4・6年生)

4日(金) スキー学習(6年生)

7日(月) スキー学習(3年生)

9日(水) スキー学習(5年生)

14日(月) スキー学習(4年生)

18日(金) スキー学習(2年生)

※感染予防のため、スキー場でのスキー学習は午前日程とします。スキー学習に行く学年は、お弁当が必要です。お弁当は学校で食べます。1年生はスキー場でのスキー学習は行いません。

※ 学校閉庁日や土日等に新型コロナウイルス感染症に関わることや、緊急で学校に連絡する場合は、kinkyu@ryokushin.els.asahikawa-hkd.ed.jp に電話番号を入れてご連絡ください。内容を確認し対応させていただきます。



グラウンドの雪山について

12月から除雪業者に依頼して、グラウンドに雪山を造成していただいております。

この雪山は、3学期のスキー学習(低学年)のために、PTA予算から経費を支出して造成しています。

雪山の造成中は、整地が不十分だったり、斜面が崩れやすかったりしてとても危険です。

学校でも、先生がいないときは近づかないよう指導しております。

冬季休業中は、大人がいないときは近づかないようご家庭でもお声かけをお願いいたします。



昨年度のスキー授業の様子